

# 令和5年度 経営研修会

広報委員会

日新設備(株)仙台支店

営業課 係長 松屋 孝司



令和5年度経営研修会が、11月21日(火)パレスへいあんに於いて開催されました。はじめに佐藤会長より「本年度の経営研修会は、3部構成となっており第1部では、令和4年度の県別・中央官庁発注(分離・一括)状況の推移について、東北地方に特化した内容の発表が御座います。つづいて、皆様も頭を悩ませてらるであろう担い手確保、育成に関するアンケートの調査報告があります。また第2部では、高砂熱学工業株式会社様より講師をお迎えし、【T-Base®プロジェクト 施工プロセスの変革への取り組み】についてご講演頂きます。第3部は懇親会と長時間にわたりますがよろしくお願ひ致します。」と挨拶がありました。



## 第一部

### 【報告事項】

#### ① 令和4年度県別・中央官庁発注(分離・一括)状況及び過去5年の推移

菊池副委員長より、中央官庁、地方自治体の発注状況について、令和4年度と過去5年の推移を、資料に基づいて報告がありました。

データに関しては、建設新聞社様が発行している東北ジャーナルの工事契約状況を基本に一括発注工事は5千万円未満、分離発注工事に関しては1千万未満を除いて作成しております。傾向としては、物件数は減少しているものの、金額に関しては増加していると報告がありました。

② 建築設備の担い手確保・育成に関するアンケート実施状況の調査報告

小島経営副委員長より、会員各社の実施状況の調査報告がありました。

採用にあたり各社の対応・対策について資料を基に発表があり、採用実績については会社全体としての採用はあるものの、東北に人員を配置出来ていない状況がありました。

今後の担い手確保取り組みについては、2024年度残業規制も始まるなか設備業界全体として、週休二日制・賃金上昇を目指し意識改革が必要だろうと意見が寄せられていました。



## 第二部

### 【講演】

講演者：高砂熱学工業株式会社 技術本部 生産技術部長 古川 潤 様

講演テーマ：「T-Base®プロジェクト 施工プロセスの変革への取り組み」

生産性向上・環境への貢献、働き方改革へ向けた取り組みとしてのプロジェクトのご講演をいただきました。主に、機械廻りのユニット化を実現し、現場においての「労務削減、搬入時の梱包材の削減」を目指すといった内容でした。現在、約9,000台の納入実績があり、今後の施工に大きな変革を期待させる大変興味深い講演でした。

講演終了後、活発な質疑応答が行われ有意義な講演会となりました。



### 閉会の挨拶

橋本経営委員長より総評があり、閉会となりました。



## 第三部

### 【懇親会】

研修会終了後、懇親会が行われました。